

死ぬ用意をするな。生きる用意をせよ。
死んだら土になるのみ。

……「天地は語る」第六十条……

解説

この御理解は「生きても死んでも天地のお世話になることを悟れ」
「魂は生き通しである」との御教えと一見、矛盾するように思われま
す。

しかし、教祖様の言われんとするところは、「死後、御霊として立ち
行く為には生前の信心の稽古が大切であると共に、この世に生きて
いる間は、死後の心配をするよりも、神様から与えられた人生を、
感謝とお礼の心を以て、全うするがよい」と御教え下さっているの
であります。

今年に教祖様百四十年の御年柄、共に信心の稽古に勤しみ、大神蔭を
頂きましよう。